

EPA外国人看護師候補者支援事業 (当病院の取組み)

独立行政法人地域医療機能推進機構 北海道病院

(旧:全国社会保険協会連合会 北海道社会保険病院)

看護部長 河嶋知子

病院の概要

- 所在地: 札幌市豊平区
- 病床数: 322床(許可病床358)
- 職員数: 約600名
- 附属施設: 介護老人保健施設、健康管理センター、さくら保育園、こどもデイサービスセンター
- 診療科: 心臓内科・心臓外科・呼吸器内科・呼吸器外科・消化器内科・消化器外科・産科・小児科・新生児科・腎臓内科・糖尿病内分泌内科・膠原病内科・神経内科・外科・整形外科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・麻酔科・放射線診断科・病理診断科



病院の概要

近くには観光名所がいっぱい



受入れの経緯

- ◆ 当時運営母体であった全国社会保険協会連合会が平成21年度より団体として受入れることを決定。
- ◆ 当病院は、マッチング成功により平成23年度にフィリピン人の看護師候補者2名を受入れた。

平成21年度	平成22年度	平成23年度
三島社会保険病院 2名	東北厚生年金病院 1名	北海道社会保険病院 2名
社会保険船橋病院 2名	四日市社会保険病院 2名	社会保険中央病院 1名
金沢社会保険病院 1名	社会保険徳山病院 2名	社会保険神戸病院 1名
社会保険中京病院 2名	宇和島社会保険老健 2名	
社会保険京都病院 2名	社会保険下関病院 2名	
星ヶ丘厚生年金病院 2名	健康保険諫早病院 2名	

旧社会保険病院グループの実績

H21年度	三島社保病院(フィリピン2) 社保船橋病院(インドネシア2) 金沢社保病院(インドネシア1) 社保中京病院(インドネシア2)⇒H23年度1名合格 社保京都病院(インドネシア2) 星ヶ丘厚年病院(インドネシア2)⇒H23年度2名合格
H22年度	社保下関病院(フィリピン2)⇒H23年度1名合格 健保諫早病院(フィリピン2)⇒H23年1名帰国 東北厚年病院(インドネシア1)⇒H23年帰国 四日市社保病院(インドネシア2)⇒H23年度1名合格、H25年度1名合格 社保徳山病院(インドネシア2)⇒H23年度1名合格
H23年度	北海道社保病院(フィリピン2)⇒H25年度1名帰国、H25年度1名合格 社保中央病院(フィリピン1) 社保神戸病院(インドネシア2)⇒H24年度1名合格、H25年度1名合格
H24年度	社保中央病院(フィリピン1) 奈良社保病院(インドネシア2)⇒H25年度1名合格 社保栗林病院(インドネシア2)

看護師候補者研修の概要

研修の組織

■ 研修責任者（看護部長）

看護師候補者が国試に合格するために
必要な研修および学習環境に関わる整備の提示

■ 研修担当者（教育担当看護師長）

参加研修の選択、研修後の理解度確認及び修正

■ 研修支援者（配属部署にて候補者に関わる職員）

日々の業務を一緒に実践し、疑問・質問に対して
理解度の確認を行う。

■ 研修支援者（日本語学習、国家試験対策学習）

海外の看護師免許を持つ職員が支援

受入れの準備

- 社会保険病院グループの既受入施設の状況を確認(3月)
- EPA看護師候補者研修コース(愛知県)における開講式(5月)・就労ガイダンス(9月)・就労前説明会(10月)修了式(11月)への出席
- 雇用契約の準備
- 住居環境(職員寮)の準備
- **札幌の冬への備え**

※受入れ後は様々な手続き...

(外国人登録証居住地変更、
外国人雇用状況届出、看護研修プログラム)



就労に関わること

身分...非常勤の看護補助者と同等

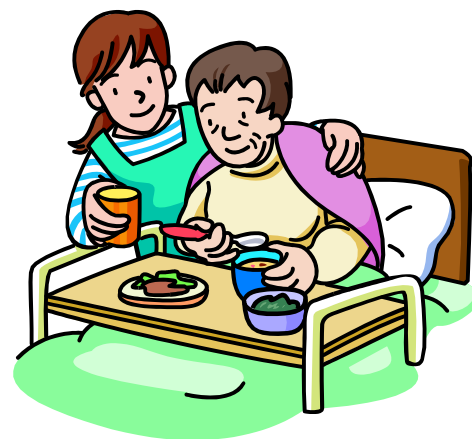
賃金...時給800円(約125,000円/月)

就業時間...8時30分～17時15分(1日8時間勤務)

学習時間も就業時間扱い

休日...土日祝、年次休暇20日/年

ユニフォーム...看護補助者と同じ



生活に関すること

- 住居...病院敷地内の職員寮(1DK)
- 家具・家電・寝具...職員からの寄付
- 服装...職員からの寄付
- PC, 携帯電話...本人が持参(ネットは病院が準備)
- 宗教...札幌市内の教会を利用)
- 職員との交流...
行事(新年会、ジンギスカン
パーティ、花火大会等)へ
積極的に参加



研修カリキュラム(H23年度～24年度)

	配属	学習方法
H23年11月～H24年6月	混合病棟(整形外科・腎臓内科・眼科)	8時30分～15時30分 看護師と一緒に看護ケアを行う。ケアを通して日本の看護、日本語を学ぶ。
H24年7月～H25年2月	呼吸器・糖尿病内科病棟	15時30分～17時15分 看護師による日本語と英語で講義の実施、国試の過去問題を活用し学習を行う。
H25年3月～H25年4月	混合病棟(外科・膠原病内科・耳鼻咽喉科・皮膚科)	

研修カリキュラム(H25年度)

課題...日本語力が想像していたよりも低い

状況設定問題の読解力に難あり

老年、在宅、小児、精神の分野の得点が低い(模擬試験)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1・2月
配属	混合病棟(整形・眼科・腎臓内科)に配属								管理科
ローテーション		手術室 1週間	(JICWELS訪問)	周産期センター 2週間	老健 1週間	地域連携室 1週間	消化器センター 1週間		1月以降は 全日学習
強化内容		周手術期の看護		小児看護学 母性看護学	老年看護学 在宅看護学	在宅看護学 関係法規	成人看護学		国家試験集中学習
8:30~14:00 病棟もしくはローテーション先で実務研修									

大切にしてきたこと

- ◆看護師候補者は、看護補助者ではなくプロの看護師である
- ◆国の代表としてプライドを持って学習している
- ◆国は違っても、看護の本質は同じである
- ◆お互いに尊敬し合える関係を保つ
- ◆職員全員で支援する



国家試験合格後は...

新人看護職員研修を受けながら、混合病棟の看護師として勤務中



札幌市初の外国人看護師誕生
地域の関心大(新聞社の取材)

今後の方針

独立行政法人化

JOYさん合格→職員の自信

札幌市にJOYさん1名だと寂しい

更に受け入れ
OK

ただし、助成金だけでは赤字運営。
経済的、人的支援をお願いしたい。